

★<クレアール> 5月22日実施 FP3級実技本試験（きんざい）講評★

5月22日の試験を受けられた受験生の皆様お疲れ様でした。試験はいかがでしたか。

今回の実技試験についての講評と難易度です。説明の中で記載している記号の意味は以下の通りです。

○・・・難易度 やや易しい（正答率が高いと予想され得点したい問題）

△・・・難易度 普通

×・・・難易度 やや難しい（正答率が低いと予想される問題）

<個人資産相談業務>

問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
正解	1	3	3	3	2	1	3	3	2	2
難易度	△	○	○	△	○	○	△	○	○	△
問	11	12	13	14	15					
正解	2	1	3	2	1					
難易度	△	△	○	△	△					

●総評

難易度は普通でした。文章問題については、選択肢中のキーワードを探しながら読み進めていくと間違いは少ないです。

（問3）確定拠出年金の個人型年金、（問5）投資信託の購入に関する費用、（問6）つみたてNISA、（問9）医療費控除と確定申告、（問13）遺言については、得点したい問題です。

（問7）総所得金額の計算や（問10）建蔽率の上限となる建築面積と容積率の上限となる延べ面積の計算の計算、（問15）相続税の総額の計算は頻出項目なので、過去問を何度も解いてパターンを覚えておくとういでしょう。

<保険顧客資産相談業務>

問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
正解	2	3	1	3	2	3	2	1	2	2
難易度	△	△	△	○	○	○	○	△	△	△
問	11	12	13	14	15					
正解	1	2	1	3	1					
難易度	○	△	○	○	△					

●総評

(問 3)遺族給付の取扱い、(問 8) 法人加入の医療保険の取扱い、(問 9) 法人加入の定期保険の取扱いなどの文章問題については、3つの選択肢のうち1つは消せても残りの2択で悩む問題が多かった印象です。

(問 6)生命保険の見直し(払済終身保険への変更の場合の特約の取扱い)、(問 7) 退職所得の金額の算出、(問 11) 所得控除、(問 13) 相続に関する記述選択、(問 14) 生前贈与に関する記述選択については、得点したい問題です。

また、(問 15) 暦年課税による贈与税額の計算も特例贈与財産の税率を使用する前提で出題されておりますので、時間があれば十分正解を出せる問題でした。